

第13回肺がん読影・第8回肺気腫・第3回技術セミナー

プログラム

主催：日本CT検診学会
2009年6月20日（土）
星陵会館

9:00 開場
9:20 受付
9:50-10:00 開会挨拶

技術セミナー1

10:00-11:30 「放射線診断の線量と生物影響」

- ① 被ばく線量について（30分）
座長：花井 耕造（国立がんセンター東病院）
講師：赤羽 恵一（放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター）
- ② 低線量放射線影響の研究の現状について（60分）
座長：長尾 啓一（千葉大学総合安全衛生管理機構）
講師：島田 義也（放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター）

11:30-12:50 昼休み（80分）

肺気腫セミナー

12:50-14:20 教育講演「喫煙関連肺疾患」

座長：名和 健（㈱日立製作所日立総合病院）
講師：小倉 高志（神奈川県立循環器呼吸器病センター）

14:20-14:30 肺気腫部会からのお知らせ

「CT肺気腫パンフレットについて」

14:30-14:40 休憩（10分）

肺がん読影セミナー

14:40-16:40 「1万人を超える母集団での肺がんCT検診で発見された肺がん症例」

- ① 座長：鐘撞 一郎（鹿児島厚生連病院）
講師：奥野 武彦（関西労働保健協会附属アクティ健診センター）
- ② 座長：柿沼 龍太郎（国立がんセンターがん予防・検診研究センター）
講師：遠藤 勝幸（日立メディカルセンター / ㈱日立製作所日立総合病院）

16:40-16:50 休憩（10分）

技術セミナー2

16:50-18:10 「CTの線量評価と最適化」

座長：津田 雪裕（神奈川県予防医学協会）

- ① デジタルファントムによる被ばく線量評価
村松 禎久（国立病院機構埼玉病院）
- ② 人体型組織等価ファントムによる被ばく線量評価
川浦 稚代（名古屋大学医学部保健学科）
- ③ 画質と線量
和田 真一（新潟大学医学部保健学科）
- ④ リスク・ベネフィット・費用効果
村野 剛志（国立がんセンターがん予防・検診研究センター）

18:10-18:30 閉会挨拶

◆ お知らせ ◆

- ① 肺がんCT 検診認定技師は、『日本CT 検診学会主催の読影・肺気腫・技術セミナー（合同セミナー）』の受講を更新の条件としています。
- ② セミナー参加により日本呼吸器学会専門医資格更新に係る研修単位（2単位）を取得できます。単位申請の際は参加証が必要ですので、大切に保管してください。